

利賀っ子だより



R3. 12. 15

○ 「学びの時間」発表会



2学期から、「学びの時間」を朝に変更し、登校後すぐに自分のしたいことに取りかかることができるようにしてきました。今週、その学習の成果を発表する期間としました。

「はにわについて」「飛び出す本の作り方」「コンタクトレンズについて」「地震の被害について」「47都道府県について」等、追究する内容も方法も様々です。

1学期は、紙に書いてまとめ、発表する方法が多かったのですが、2学期は、各自のタブレットの文書作成ソフトを用いてまとめる子供が多くなりました。また、今学期、南砺市教育委員会から新しい電子黒板を4台購入していただきましたので、それを使って発表しました。

友達のまとめを聞いて新たな知識を得たり、友達の質問から自分の追究の改善点を見付けたりするなど、有意義な発表の時間となっています。

○ 情報モラルについて

先日、全校児童でインターネット等との関わり方について、話し合う機会をもちました。

インターネットの長時間利用による生活習慣の乱れ、不適切なサイトの利用、ゲーム上でのトラブルを扱ったDVDを視聴し、自分たちはどのような行動をとるとよいのかについて考えました。

「ルールを作っても、守らなければ意味がない」「相手の気持ちを考えてメッセージを送る」「個人情報、大切にする」「困ったときは、大人の人に聞く」など、インターネット等と関わっていく上での大切な事項を子供たちの意見として確認することができました。

インターネット等は一步間違えば自分が傷ついたり、人を傷つけたりする可能性があります。しかし、うまく使えば私たちの生活を便利に豊かにしてくれるものでもあります。

今後も、ご家庭の皆様と協力しながら、上手に使っていく方法が身に付くよう継続して指導していきたいと思っております。

(高田 公美)

